

## 研究協力をお願いについて

福井県立病院外科では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、福井県立病院研究倫理委員会の審査を受け、病院長ならびに外科長の承認を得て行っているものです。

### 1. 研究の対象

集学的治療を施行した局所進行大腸癌に対する治療成績

### 2. 研究の目的について

近年の化学療法の進歩により切除不能な局所進行大腸癌に対して集学的治療（化学療法、放射線治療、手術治療を組み合わせること）を行うことで根治手術が可能になる症例が増えています。しかし、腫瘍が大きく進行がんであること、周囲の臓器への浸潤などにより治療の難易度は高く、また手術のタイミングや抗がん剤などの治療をどのようにくみあわせるか、どのような患者さんに手術を行うべきかなどに関しては定まった見解がまだありません。今回、当院で集学的治療を行い手術が可能になった局所進行大腸癌症例を検討し、その治療戦略について考察し、治療成績の向上につながることを目的としています。

### 3. 研究の方法について

2024年4月から2026年8月に集学的治療を行い手術が可能となった局所進行大腸癌症例を対象として、その際の画像所見、術中所見、術後合併症などの結果などを電子カルテのデータから情報収集します。

### 4. 研究期間

研究承認日から2031年8月31日まで

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、画像所見、血液検査データ、術中所見、治療経過、カルテ番号

### 6. 外部への試料・情報の提供・公表

2027年4月開催の第127回日本外科学会定期学術集会にて発表予定です。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益・不利益はありません。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加頂いた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定出来ない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌などに発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

福井県立病院外科 医長 島田麻里

10. 本研究に係わる資金ならびに利益相反について

この研究における使用機材や抗生剤などの使用薬を製造販売している会社（または関連機関）との間に利害関係はありません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合には、研究対象としませんので、2027年3月31日までに下記の問い合わせ先までお申し出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

研究機関の名称：福井県立病院外科

研究責任者：島田麻里（福井県立病院外科 医長）

問い合わせ窓口：福井県立病院 研究倫理委員会事務局（経営管理課）

住所：福井県福井市四ツ井 2-8-1

電話：0776-54-5151（内 2043・2047）